



あわじ 1



 広報

平成19年(2007年)
1月1日発行 No.24



えびすまい
新春を祝して戎舞
世の中の平穏や人々の幸せを願って次々と杯を重ね、歌い踊り、舟で海に出て大鯛を釣り上げ、福を招く舞。13、15、18 ページに関連記事。
(淡路人形浄瑠璃館)

主な内容

新年のあいさつ.....	2~3	情報瓦ばん.....	16~17
市政ひろば.....	4~7	まなびの扉.....	18~19
税制改正について.....	8~9	心のかけはし.....	20~21
お知らせ.....	10~13	いきいき健康生活.....	22~23
まちかどトピックス.....	14~15	ふるさと資源、わがまち元気.....	24

熟慮断行の年

皆様のお力が必要です

南あわじ市長 中田勝久



市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年、のじぎく兵庫国体をはじめ各種地域活動や行政事業にご尽力いただきましたこと衷心より感謝申し上げます。

さて、子どもをめぐる痛ましい事件が全国的に多発しております。このような事件を回避するため、家庭・学校・地域社会みんなで努力する必要があります。地域活動や近所づきあいの重要性が再認識されています。向こう三軒両隣と昔から言われるように、子ども達を互いに見守り、助け合い、しつめてきたと思います。子どもが一人でいれば隣の人や声をかけご飯を食べさせてあげたり、家にお年寄りや子どもだけになる時は、家の鍵を預け見てもらう連帯感がありました。

過重労働時代に、プライベートや過干渉といわれますが、「あつたかいまちづくり」の原点はここにあると思います。欧米は社会のあり方を反省し、過去の日本社会が培ってきた絆に目を向けています。「心の支えとなるふるさとづくり」のため皆様のお力をお貸し下さい。

合併からあつという間の二年でした。一年目は点検検証の年、二年目は本格的な始動の年として様々な取り組みを行いました。各種行政改革への着手、学校の耐震化や防災対策、ケーブルテレビ事業への取り組みなど、基本的な地域の格差是正に努めてまいりました。本年は熟慮断行の年として位置づけ、懸命に行政運営にあたっております。特に、南あわじ市として初めて策定する総合計画は、新市建設計画を継承し、「食」がはぐくむ「ふれあい共生の都市」とした都市像を描いております。南あわじ市には全国に自慢できる「ふるさと資源」が数多くあります。大都市を追いかけけるのではなく、地域の独自性やふるさとのあたたかさを伸ばしてまいります。

のものと私達では想像しがたい再建策を提案されております。人口減少、少子高齢化や基幹産業などの停滞、国の政策により地方の自治体が共通の難題として抱え込んでおります。子や孫につけを回さないよう将来への布石として行政改革を強い意志をもって進めてまいります。しかし、単に予算を縮小するのではなく、特に重要な施策についてはメリハリを付け積極的に対応してまいります。別表(12頁 統計資料)にありますように、南あわじ市の人口構成は将来に不安を感じさせる逆ピラミッドになっております。大きな課題は地域や産業を支える人を増やすための少子化対策です。結果を出すには定住・雇用対策、子育て環境や女性の労働環境の改善、企業や地域社会の積極的な支援など多種多様・総合的な取り組みが必要です。皆様から膨大な事業要望をいただいております。厳しい財政状況のもと、全てを直ぐに実施することは困難ですが、市長として苦渋の決断を重ね市政運営に勇往邁進してまいりたいと存じます。

市民の皆様方におかれましては、市の基礎づくりのためお力をお貸しください。家庭づくりや地域活動、仕事や勉学に精励されご活躍下さいますようお願い申し上げます。皆様のご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



謹賀新年

平成19年

「このまちに住んでよかった」と思えるように

南あわじ市議会議員 北村利夫

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい初春を、ご健勝にてお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

市議会に對しましては、平素から温かいご理解と格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、一昨年一月に南あわじ市が誕生して早や三年目となります。国が強力に進める「三位一体改革」の中にありまして、自治体の自己決定・自己責任が大きく問われている極めて厳しい行政環境下にありますが、地方分権改革は本来、だれもが住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けていける



社会を目指しています。自治体ができる限りの権限と財源を集め、人々の知恵と工夫と参加によって、地域に最もふさわしい公共サービスの多様なあり方で展開されるように、創り直すものです。地方分権は自治体、首長、議員、中央官庁などにとって様々な利害の衝突と既得権の破壊を迫られる

激しい改革であり、議会が十分にチェックできるよう求められています。また、市民の皆様には「お任せ民主主義」ではなく、自分たちの役割を自治体に伝え、公共サービスの決定や質を自分たち自身の問題ととらえ「自分たちのまちは自分たちでつくる」という分権型社会を目指して、市民の皆様と共に議会も進めてまいりたいと存じます。

高齢者や障害者の福祉、子育てや教育、まちづくりなど、人々の暮らしを支える公共サービス、市民が安全・安心に暮らせる豊かな社会を創り出すとともに、物財の多さより個人や地域の満足度の高さが幸せの尺度となる「知働社会」と言われるような多様性と創造性にあふれた南あわじ市となるよう努力いたします。

議会といたしましても、市民の皆様が生活にゆとりとうるおいをもち、個性豊かで活力に満ちた新しいまちづくりが展開できるように力の限り取り組んでまいりますので、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

どうか、今年もより一層のご指導と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。幸せ多い年でありますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

平成18年を振り返って

南あわじ市の出来事



- 1月 市役所組織を再編し、市長公室、防災課、長寿福祉課を設置
- 17日 ケーブルテレビ整備 緑・南淡地区で地元説明会開始
- 23日 慶野松原を守る巡視員を委嘱
- 2月 行政評価システムを導入して事務事業の改善に着手
- 26日 うずしおマロン全国大会を開催
- 3月 総合窓口で毎週木曜日午後7時までの時間延長を開始
- 11・12日 スポーツフェアー南あわじを開催
- 26日 神代南地区ほ場整備事業が完了
- 31日 オニオンロードの神代浦壁黒道間が開通
- 31日 県道阿那賀市線の小椋列バイパスが開通
- 4月 南あわじ市商工会が誕生
- 1日 南あわじ市地域包括センターを設置
- 2日 灘漁港にグラウンドと公園が完成
- 3日 コミュニティバス「らん・らんバス」が市内を巡回開始
- 9日 足湯施設「足湯・うずのゆ」がオープン
- 5月 防災ハザードマップを市内に配布
- 2日 野原地区ほ場整備が完成
- 3日 南あわじ春まつりに壇尻37台集合
- 24日 慶野松原海水浴場が快水浴場百選の特選に認定される
- 6月 市連合PTAと市長が統合高校の
- 7月 1日 玉葱残さ処理施設が竣工、八木、賀集で稼働
- 10日 青少年なんでも相談室を開設
- 8月 1日 青色パトカーが市内を巡回開始
- 26・27日 南あわじ夢祭2006を開催
- 夏休み 「あそび塾100円塾」を開催、1600人が参加
- 9月 3日 松帆小学校改築工事が完成
- 5日 県道阿万バイパスの賀集・北阿万間が開通
- 中旬 市勢要覧と観光ガイドブックを発行
- 23日 のじぎく兵庫国体の炬火リレーに97人が参加
- 29日 市営住宅しづおり第2団地が完成
- 10月 1日 らん・らんバス「すいせん号」が南淡地域で運行開始
- 15・4日 のじぎく兵庫国体の相撲とビーチバレーを市内で開催
- 7・8日 第2回南あわじ市食まつり・畜産共進会を開催
- 22日 南あわじ市総合防災訓練を実施
- 30日 潮美台公民館の建築に着手
- 11月 9日 南あわじ市定年婦農者支援講座開催
- 10日 南あわじ市女性のつどいを開催
- 25・26日 南あわじ市雪まつりを開催
- 27日 第1回南あわじ市水産まつりを開催
- 26日 市議会議員に北村利夫氏が就任
- 15日 南あわじ市総合計画を市議会で審議
- 19日 100人委員会から施策提言



市長へ施策を提案

100人委員会の発表会



▲熱心に意見を提言する委員の皆さん

市民が主役でまちづくりの推進役を担う、100人委員会（河野博委員長）の活動結果がまとまり、十二月十日、三原市民センターで発表会があり、委員や中田勝久市長ら五十人が参加しました。同委員会は平成十七年十二月に発足。公募による委員八十四人が四つの分科会に分かれ、延べ五十回にわたり協議を重ねました。

減災対策や巡回指導員制度、ゴミ削減とリサイクルの推進策を提案。「定住促進分科会」では、観光交流人口の増加策として、観光拠点整備や第一次産業と観光を結ぶシステムづくりの提案があり、「教育・文化分科会」では三世交代交流の新年ウオーキングイベントやマナーとして向け向上などが提案されました。

これらの意見は提言書としてまとめられ、十二月十九日、中田市長に提出されました。

達者で生きるための条件は

特別講演会を開催

介護予防に必要な知識を得ることをテーマにした講演会が十一月二十一日、三原市民センターで開催され、八十人が参加しました。「達者に生きる」と題した特別講演会では、薬剤師の三田雅一氏が、生涯現役で生きるための病氣予防などについて話されました。

続いて、会場内で嘯む力の測定や握力などの簡易測定。主食や副菜、乳製品などの栄養バランスについて説明を受け、豊かで健康的な食習慣の重要性を学びました。各保健センターでは、新年度も運動器などを使った機能向上教室を開催しますのでご参加ください。



▲栄養バランスのとれたおやつの試食

南あわじ市の海産物が勢ぞろい

南あわじ市水産まつり



▲アツアツでおいしい焼きアナゴの振舞い

南あわじ市の海の味覚を知ってもらおうと、「南あわじ市水産まつり」（南あわじ市水交会主催）が十一月二十一日、福良漁協荷捌所で行われ、約二千人が訪れました。まつりには、市内の六漁協が自慢の海産物を持ち寄り、フグ雑炊（福良漁協）や焼きアナゴ（丸山漁協）、タコの天ぷら（南淡漁協）などが振舞われたほか、新鮮な魚介類や加工品の販売も行われました。

また、豊漁祈願を兼ね神事と式典が行われました。前田吉計水交会長からは「南あわじ市は鳴門海峡や紀淡海峡、雁子岬など恵まれた漁場があります。関係団体と一致団結して、海産物のブランド化や漁師の高齢化問題などについて取り組んでいきたい」とあいさつ。中田市長からは「このまつりで多くの方に南あわじ市の海産物の良さを知ってもらえました」と祝辞が述べられました。

この後、ヒラメとオコゼの稚魚合わせて二百二十匹の放流や餅まきが行われました。

さんゆく館100万人突破

オープンから4年7か月

南あわじ市クア施設「さんゆく館」で十一月二十五日、オープンからの利用者が百万人を突破しました。百万人目は、母親の敏江さんと一緒に訪れた竹田のぶ子さん（榎列）で、中田勝久市長から花束と記念品が贈られました。

同施設は、平成十四年四月二十七日にオープンした島内最大級の健康増進施設。屋内と屋外の二種類の浴槽で水着浴が楽しめるバーデゾーン。日替わりで洋風と和風二つのタイプの浴槽が楽しめる裸浴には、露天風呂とサウナを備えています。一日平均で約六百四十人が入浴、低料金で一年間利用できる年会員制度には約四百人が登録しています。



▲中田市長からの花束を受け取る竹田のぶ子さん（中央）

竹田さんは、「肌にも良いので、これからも利用したい」と喜びを語られました。

年金だより

二十歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったり、障害者になったとき誰にでも支給されるというものではありません。保険料を納めていることが、年金を受ける資格につながります。

20歳になったら、必ず国民年金の加入の手続きをしましょう。

◆加入対象者 日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人

◆保険料 月額13860円

◆納め方 職業などにより3種類に分かれ、手続きや保険料の納め方が異なります

▽第1号被保険者

自営業者・農林漁業者とその配偶者、学生など。手続きは市役所総合窓口センターへ

▽第2号被保険者

厚生年金保険（会社員）や共済組合（公務員）に加入している人。手続きは会社等で行います

▽第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者。手続きは配偶者の会社等が行い、配偶者の加入する制度から

年金相談

◆納められます 納付減免制度 経済的理由などで保険料を納めるのが困難な場合、申請をすれば保険料を免除する制度があります。また、学生の場合には保険料の納付を猶予する制度があります。

◆手続き先は、総合窓口センターへ。申請は毎年必要。

◆期間、猶予の対象となった期間は、将来保険料を納めるようになった場合、10年までさかのぼって追納できます。

▽日時 2月2日（金）午前11時～午後3時

▽場所 南淡公民館

▽申込み 市民課

☎43・5023

防災ひとこま

火災に備えましょう

空気が乾燥する季節になりました。冬季は火災が多く発生します。毎年全国各地で火災により2千人前後の人が亡くなっています。火災に備えましょう。

防火のポイント

- ▽コンロ 離れるときは必ず火を消す。まわりに燃えやすいものを置かない
- ▽ストーブ 洗濯物を乾かさなない。衣類や布団、カーテンなど燃えやすいものを近づけない。給油は完全に火が消えてから
- ▽ロソク 神棚は天井に近い位置にあり、燃え移った場合、大きな火災となります。つけたら目を離さない
- ▽たばこ 投げ捨て、寝たばこは絶対にしない。灰皿に水を入れておく
- ▽放火 家の周囲に燃えやすいものを放置しない。車庫や物置などに鍵をかける

住宅用火災警報器を設置しましょう

平成18年に消防法が改正され、住宅用火災警報器など防火機器の設置が義務づけられました。新築住宅には18年

6月から、既存住宅には23年6月から設置が必要となります。

警報器は、住宅火災による煙や熱を自動的に感知し、音などで警報を発します。家族の生命・財産を守るために、ぜひ設置しましょう。

警報器の訪問販売で市価よりも高い値段（3～50万円）を支払う被害が相次いでいます。共通する手口は、①高齢者を狙う②男性の三人組③警報機らしき偽物を設置することです。消防署職員、市役所職員などが、一般の家庭などを訪問して警報器などを売り歩くことはありません。服装や話術にだまされないう注意思いましょう。

悪質訪問販売に関する問合せは、県立淡路生活科学センター（☎0799・85・0999）へ

防災課 ☎43-5006
南あわじ市防災ネット <http://bosai.net/minamiawaji/>

交流を通して人権を学ぶ

人権フェスティバル



▲韓国の民俗衣装体験コーナー

南あわじ市人権フェスティバル2006が十二月十日、三原公民館で行われました。

「ひろげよう、こころのネットワーク」をテーマに、人間関係のつながりの輪を広げてもらうための催しが多彩に行われました。

外国の文化や風習を学んでもらおうと、多国籍料理や国際交流協会による民俗衣装の体験などが行われました。多国籍料理では韓国と台湾、ニジェール、日本の郷土料理が並び、参加者は食や文化の違

早春の南淡路を駆け抜けよう

淡路島うずしおマラソン全国大会ランナー募集

- ▽開催日 2月25日(日) 雨天決行
- ▽コース 南淡路うずしおライン(日本陸上競技連盟公認コース)。スタート・ゴールは福良小学校
- ▽ゲスト 松野明美さん(元オリンピッククランナー)
- ▽種目 ハーフマラソン、10km、5km、2km。陸連登録者、性別、年齢等で部門分け。ファミリーの部(幼児3歳以上)もあり
- ▽参加費 一般3千円、高校生以下2千円。ファミリー3千円(2人目から千円)。記念品、傷害保険料を含む
- ▽申込み 総合窓口センター、出張所等に備付の申込み用紙に必要事項を明記のうえ、参加費を添えて郵便局または大会事務局へ
- ▽申込期限 1月15日(月)
- ◎大会事務局 ☎53・1212 (西淡庁舎2階第2会議室)

効率的で効果的な行財政運営を

行財政改革審議会が提言

行財政運営の改革について取り組む、南あわじ市行財政改革審議会(秀睦雄委員長)ではその方策を提言書としてまとめ十二月四日、中田勝久市長に提出しました。

同審議会は平成十八年二月市長の委嘱を受け発足、三月十五日には南あわじ市行財政改革大綱について答申しました。今年度は同大綱の具体的な実施計画や、今後の行財政改革のあり方について、四回の協議を重ねました。

提言書には、職員の削減による効率化と窓口対応における市民満足度の向上、差し迫った財政状況の説明と広報、税の未納対策や自主財源の確保、安心・安全な社会の実現など十六項目が掲げられています。

提言を受けた市では項目ごとに、適正な数値目標を設定。再度同審議会と協議を重ねながら、南あわじ市行財政改革

案内状6千通を発送

うずしおマラソン大会を運営する実行委員が十一月二十日、大会参加を呼びかける案内状の発送作業を行いました。

同委員二十五人が南淡公民館に集合。封筒に案内状と申込書、観光パンフレットを添え、約六千通を準備し



▲申込書を封入する委員の皆さん

ました。案内状は、これまでの大会参加者宛に送付され、早春の南あわじ市をPRします。

窓口サービスアンケート結果

アンケート調査について

市役所へ来庁された方々に対して、窓口でアンケート調査を実施しました。

調査は、10月2日から31日までの1か月間、市役所総合窓口、各課、出張所など43か所の窓口にてアンケート用紙と回答箱を設置、また、ホームページも利用して意見を聴取しました。

調査は職員の対応、説明の仕方、窓口の環境や雰囲気、所要時間など9項目について尋ね「良い」「やや良い」「やや悪い」「悪い」の4段階評価と直接意見を記入いただく自由記述欄を設けました。回答総数は1781件と多くの皆様にご協力をいただきました。集計結果の概要は、次のとおりです。

結果の概要
今回調査の総合満足度(「良い」と「やや良い」の合計)は約96%となりました。この内「職員の身だしなみ」と「言葉づかい」では満足度約98%

と高い評価でした。

一方で「窓口への案内表示」では満足度約93%とやや低い結果となりました。



自由意見

自由記述には全体の約14%、延べ255件の意見が寄せられました。項目別では、職員の態度81件、窓口への意見66件、その他事務事業全般について要望等がありました。

職員の態度では約7割が肯定的意見となつていますが、「声が小さい」「あいさつが遅い」など接遇面の指摘がありました。また、窓口環境や雰囲気については、案内表示やプライバシー保護についての指摘があり、「接遇研修を受けるべき」「もっと真剣に」他部署への問合せに時間がかか

今後の取組みについて

今回のアンケートは、合併後市役所となって初めての取り組みとなりました。今回の調査結果や頂いたご意見を基に、窓口サービスのあり方についての課題や問題点を整理・検討するとともに取組み可能なものから順次実施して満足度の向上に役立てます。

また、次年度以降も継続的に実施し、市民満足度の高い行政運営の基礎資料とします。

なお、アンケートの詳細い結果は、南あわじ市ホームページ (<http://www.city.ninamijawaji.hyogo.jp/>) に掲載しています。
◎市長公室 ☎43・5002

人事異動

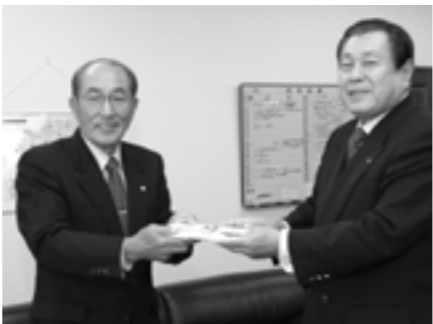
(一)は旧所属。

健康福祉部福祉課 杉本年美(総務部総務課付育児休業、12月1日付)

退職者

亀井ひろみ(健康福祉部福祉課、12月5日付)、原田とも子(健康福祉部長寿福祉課、12月31日付)

山口貴千さんから寄付



▲中田市長に寄付金を手渡す山口さん(左)

保護司として三十年間活躍され、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章した山口貴千さん(八木)が、南あわじ市に「福祉に役立ててください」と百万円の寄付をしました。十一月二十四日、寄付金を手渡された中田市長は「有効に使わせていただきます」とお礼を述べ、併せて感謝状を贈りました。

ふれあいカレンダーを発行

人権尊重の社会づくりと地域で子どもを見守る意識を育もうと、南あわじ市教育委員会では、「ふれあいカレンダー」を作成し、自治会等を通じて各家庭に配布しました。

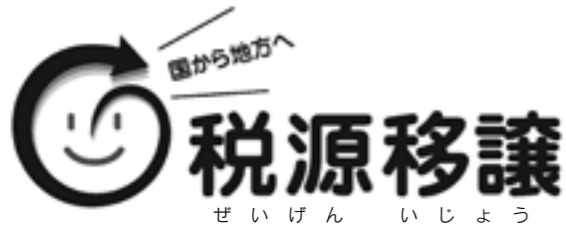
カレンダーは小学校区ごとに作成され、フルカラーのA2版サイズ。地元の小学生の写真がカラーで掲載されているほか、子どもたちが作成した人権標語も数点掲載されています。

人権教育課では「地元の子どもたちの顔を覚えていただき、地域で子どもを守り、育てる



▲ふれあいカレンダー

ことにつながってもらいたい」と話しています。お手元に届いていない方は、人権教育課(☎37・3019)までご連絡ください。



平成19年度から 個人市・県民税が変わります

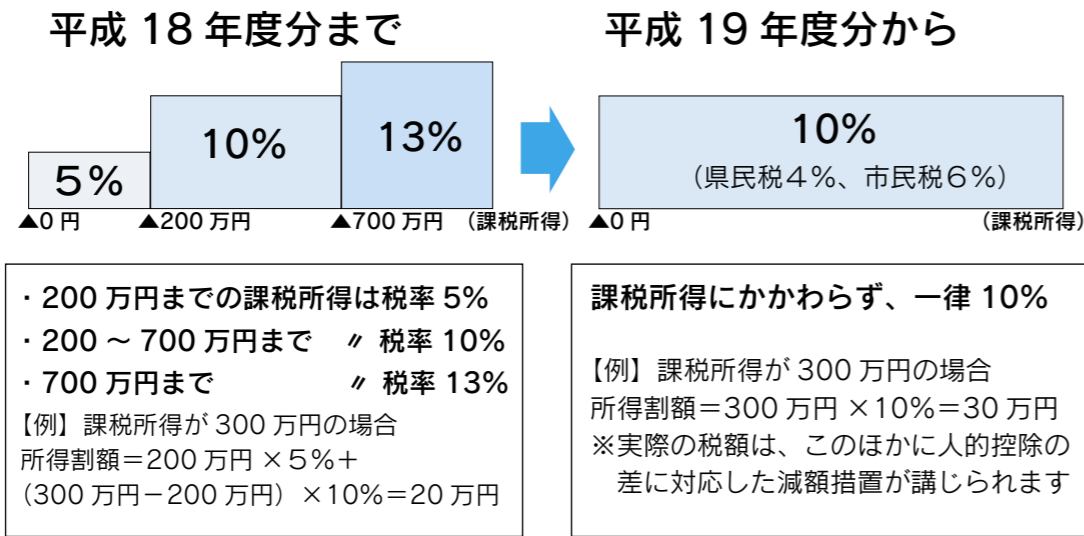
何が変わるの？ 3兆円の税源が国から地方に

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲」。税源移譲では、所得税（国税）と市・県民税（地方税）の税率を変えることで、国の税収が減り、地方の税収が増えることになります。およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

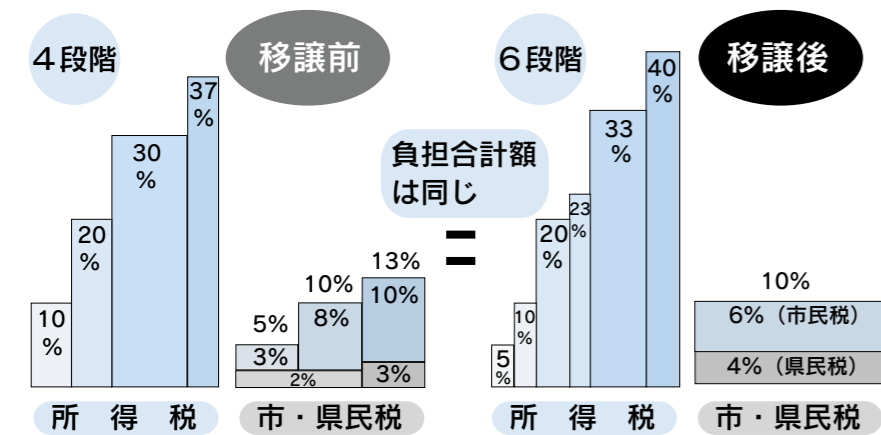
どう変わるの？ 所得割の税率を10%に統一

市・県民税所得割の税率は現在3段階の超過累進構造になっています。これを所得の多い少ないに関わらず一律10%の比例税率構造に変えることになりました。

これによって高額所得者の多い地域に税収が集中することなく税源移譲が可能となります。



税負担は増えるの？ 負担は変わりません



市・県民税所得割の10%比例税率化に伴い、国が集める所得税の税率構造も見直されます。

市・県民税については最低税率が5%→10%に引き上げ、最高税率が13%→10%に引き下げとされていますが、所得税は逆に最低税率が10%→5%に引き下げ、最高税率が37%→40%に引き上げとなります。

これらの処置により、税源移譲の前後で「市・県民税+所得税」の納税者の負担は基本的に変わりません。

【モデルケース】税源移譲による負担変動 (年額)

●独身者の場合

給与収入	税源移譲前 (単位:円)			→	税源移譲後 (単位:円)			増減額
	所得税	市県民税	合計		所得税	市県民税	合計	
300万円	124,000	64,500	188,500	→	62,000	126,500	188,500	0円
500万円	258,000	163,000	421,000		160,500	260,500	421,000	0円

●夫婦+子ども2人の場合

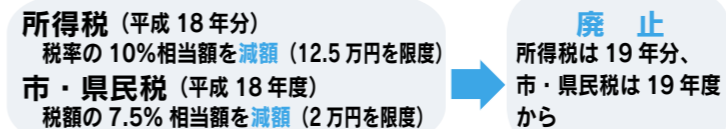
給与収入	税源移譲前 (単位:円)			→	税源移譲後 (単位:円)			増減額
	所得税	市県民税	合計		所得税	市県民税	合計	
300万円	0	9,000	9,000	→	0	9,000	9,000	0円
500万円	119,000	76,000	195,000		59,500	135,500	195,000	0円

※夫婦+子ども2人の場合、子どものうち1人が特定扶養親族に該当、一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。
 ※市県民税額は所得割にかかるもので、このほか均等割が課せられます。
 ※実際の負担増減額には、平成19年から定率減税が廃止される等の影響があります。

税源移譲以外の主な変更点

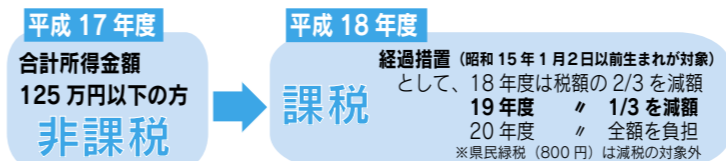
◆定率減税の廃止

平成11年度から、景気対策のため暫定的な税負担の軽減措置として導入していた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。



◆市・県民税の老年者非課税措置の廃止と経過措置

平成17年1月1日現在、65歳以上の方（昭和15年1月2日以前に生まれた方）で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度まで市・県民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され、現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するための経過措置がとられています。



問い合わせ

- ◆所得税について …洲本税務署 ☎ 24-1212
- ◆市・県民税について …市役所税務課 ☎ 43-5022

一定基準を満たす高齢者も適用 障害者控除対象者認定書の交付

所得税と市県民税の障害者控除の適用は、原則として障害者手帳の交付を受けている人が対象となっています。

上記以外の方でも、次の条件をすべて満たす方からの申請により、審査のうえ障害者控除対象者認定書を交付します。この認定書により、障害者控除を受けることができます。

- ◆対象者 次のすべての条件を満たす方
 - ① 満65歳以上 (12月31日現在)
 - ② 要介護認定を受けている
 - ③ 身体もしくは精神に基準以上の障害があり、障害者手帳の交付を受けていない

◆申請先 総合窓口センター
 園長寿福祉課 ☎ 44-3005



市内局番を確かめておかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
総務部
市長公室 ☎43-5002
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004
議会事務局 ☎43-5005

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
国体推進室 ☎50-3036
上下水道部
企業経営課 ☎50-3037
水道課 ☎50-3038
下水道課 ☎50-3039
会計課 ☎50-3040

「子育てサポートくらぶ」 ご利用ください

子育て中の親が、急な用事や通院、仕事、習い事などで、助けが必要となったときに子育てをサポートする「子育てファミリー・サポートくらぶ」が活動しています。

市内では次の6クラブが公民館等で活動しています。

- ▽おのころ子育てサポートグループ(代表 増田利子) ☎42・2314
- ▽おのころ子育てサポートグループ(榎列、代表 高野春栄) ☎42・3421
- ▽福良子育てファミリーサポートくらぶ(代表 松坂美恵子) ☎52・1369
- ▽子育てサポートくらぶピツ

黒塗公用車等を売却します 行財政改革推進の一環として

◆売却物件(3件)
①車両A ニッサンシーマ(市長専用車、黒色)、登録年月 平成9年6月、車検満了 平成20年6月、走行距離 約



14万km
②車両B トヨタクラウン(議長専用車、黒色)、登録年月 平成8年4月、車検満了 平成19年4月、走行距離 約12万km
③タイヤ(4本、アルミホイール付)、TOYOタイヤ製 スタッドレス GARITG III 215/60R16オ

ピ(市、代表 松本英子) ☎42・1024
▽八木子育てサポートグループ(代表 増田利子) ☎42・2314
▽おのころ子育てサポートグループ(榎列、代表 高野春栄) ☎42・3421
▽福良子育てファミリーサポートくらぶ(代表 松坂美恵子) ☎52・1369
圃 福祉課 ☎44・3002

上下水道料金を現金で納付されている方へ 納入通知書の表示が変わります

西淡・南淡地区にお住まいの方の上下水道料金納入通知書には、「便宜上の月」を表示していましたが、1月発送の納入通知書から「使用月」に変わります。

(今までの表示 → これからの表示)
◆緑・三原地区
平成18年12月分→平成18年12月使用分
◆西淡地区
平成18年12月分→平成18年11月使用分
◆南淡地区
平成18年12月分→平成18年10月使用分

圃 企業経営課 ☎50-3037

農業委員会からお知らせ

農会長等を通じて配布の「農業委員会委員選挙人名簿登録申請書」は1月10日が提出期限です。内容をよく確認し、各地区の農会長(灘地区は町内会長)へ提出してください。

また、「農地の現況地目に関する調査書」を同封しています。併せて提出をお願いします。
圃 農業委員会事務局 ☎43・5029、または各地域の農業委員

情報でつながる広がる通じあう

緑・南淡地区 ケーブルテレビ整備

1月下旬から
「引込工事」を開始

圃 情報課 ☎43-5003



▲引込工事(保安器の取り付け)

引込工事とは

ご家庭の壁や柱などに保安器を取り付け、ケーブルテレビ伝送路から引込ケーブル線を接続する工事です。すべての引込工事は、三洋電機㈱が行います。

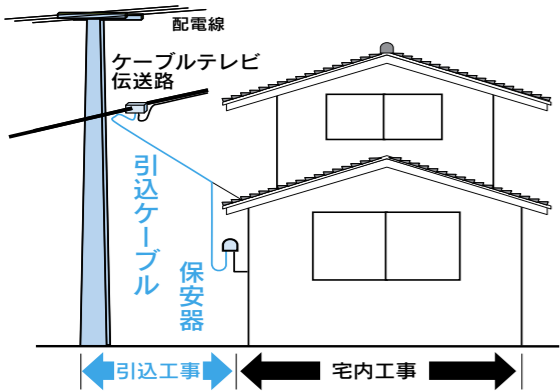
工事の流れ

効率よく工事を進めるため、加入料の納付と宅内工事見積もりを済ませられた方が多い地域から順次行います。また、件数が多いため時期が遅れる場合があります。

引込工事の際は、三洋電機㈱が電話等にて事前にご都合を伺います。

1)注意いただくこと

引込費用は、加入料に含まれています。引込時に費用をいただくことはありません。引込工事が完了した後、加入を取り消しされた場合、加入料はお返しできません。



簡易耐震診断を受けませんか?

わが家の安全性を確認するため、簡易耐震診断員(建築士)による簡易耐震診断を受けてみませんか。
▽対象 昭和56年5月31日以前に着工した住宅。ただし平成12年度実施の「わが家の耐震診断推進事業」を受けた家は対象外

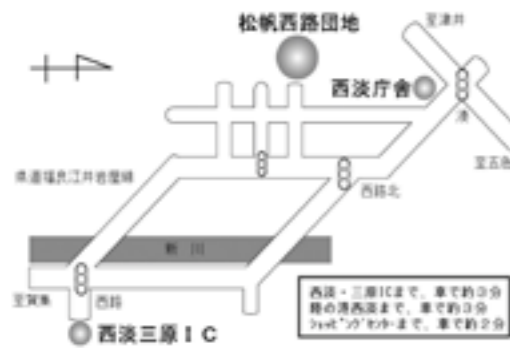
▽負担金 構造・種別により異なる。木造戸建住宅の場合、1棟3千円
▽申込み 総合窓口センター 備付の申込書に必要事項を明記のうえ、都市計画課(西淡庁舎、☎37・3016)まで提出

宅地分譲地、値下げ販売中

松帆西路団地の分譲販売を行っています。昨年2月に約30%を値下げし、お買い求めやすくなりました。ぜひご検

討ください。ご連絡をいただければ現地を案内します。
圃 管財課 ☎50・3034

松帆西路団地平面図



1月のイベント

開催日	イベント名	内容
1月1日~3日(月~水)	年間パスポートプレゼント	各日先着100名様に年間パスポートをプレゼント。(対象:4歳以上小学生以下)
1月2・3日(火・水) 6・7・8日(土~月)	餅つき	参加無料
1月6~8日(土~月)	新成人入園無料	今年の新成人は入園無料(証明できるものを持参ください)
1月21日(日)	第1回南あわじランニングフェスティバル	10:00スタート。ランナーが湖の周りを走る。圃 南あわじ市体育協会 ☎37-3020

圃 ☎43-2626 ◆開園=10:00~17:00(年中無休) ◆入園料=大人400円/小人200円

流路ファームパーク イングランドの丘



餅つき

中央庁舎 43-0000
 線庁舎 44-0000
 西淡庁舎 37-0000
 三原庁舎 43-0000
 南淡庁舎 50-0000
 市内局番はお間違いなく



市役所各庁舎への電話のかけ間違いにより、特定のお宅にご迷惑をかけています。市役所の電話は局番を確かめておかけください。

市内局番はお間違いなく

1月11日(木)～18日(木)の期間、改修工事を行うため、足湯・うずのゆを休園します。ご協力をお願いします。

足湯・うずのゆ 休園

図防課 ☎ 43・5006

南あわじ市消防団初出式

▽日時 1月7日(日) 午前9時30分

▽場所 三原健康広場。雨天の場合は同広場体育館 ※点検を兼ねてサイレンを鳴らします

出産育児一時金、市が直接病院に支払い 一時的な負担を軽減

南あわじ市国民健康保険(国保)では1月から、出産育児一時金を市から直接医療機関等に支払う「受領委任払」制度を導入、分娩時の一時的な経済負担を軽減します。

現在は、被保険者が出産費用を全額医療機関等に支払い、その後申請により一時金(35万円)を世帯主に支給しています。同制度では、出産予定日の1か月以内(出産後、退院までの申請でかつ出産費が未払いの場合も含む)に申請。出産費用が35万円を超える場合は、本人が差額を医療機関等に支払う。35万円未満の場合は、差額を市から世帯主に支給します。

フェニックス共済加入のお勧め

この制度は、自然災害で被災された時にもう一度、以前と同じように生活するためにいち早く、住宅の再建を目指した兵庫県独自の給付制度です。

加入のポイント

- ・年間5千円の負担で災害時の住宅再建時に最高6百万円を支給
- ・住宅の規模や老朽度に関係なく定額の負担
- ・既に、地震保険や他の共済保険に加入している場合でもプラスして加入できる。

共済給付金

- ① 再建・購入した場合(定額) 6百万円
- ② 補修した場合(定額) 全壊2百万円、大規模半壊百万円、半壊50万円
- ③ ①、②以外の場合(何もせずに住み続ける場合や借家等に引っ越した場合など) 10万円(定額)

各種大会結果

(敬称略)



▲あわじ花と緑のコンクール、津井幼稚園の石垣

今月の納税

市・県民税 4期
 納期は、1月31日(水)まで
 口座振替が安心・便利です
 図税務課 ☎ 43-5022

- ◆南あわじ市家庭婦人バレーボール大会(12月3日、三原健康広場)
 - 〔一部〕①西淡ブルーマリン②北阿万
 - 〔2部〕①おのころミッキー②おのころミニ
- ◆南淡クラウドゴルフ大会(11月18日、沼島スポーツセンター)
 - 〔団体〕①西町②向谷自治会③八幡西B
 - 〔個人男子〕①平野睦緒(八幡西B)
 - ②坂田公和(阿万上町)③島津弘(沼島町内会)
 - 〔個人女子〕①高見幸恵(潮美台B)
 - ②和島千代美(同)③松本京子(払川)
- ◆兵庫スポーツフェアふれあいバタンク大会(10月29日、丹波市) 関係分
- ◆アジアオープンシニアテニス大会(11月20日～26日、タイ王国パタヤ) 関係分
- ◆45歳代シングルス ベスト8 荻田恵士(賀集)
- ◆35歳代シングルス ベスト32 印



▲等身大紙相撲大会(イングランドの丘)

- ◆西日本協会対抗バタンク大会(11月25・26日、淡路市) 関係分
- ◆ひょうご生涯スポーツ大会バタンク大会(11月18日、三本市) 関係分
- 〔トリプルズ〕①ピエタンケ潮美台(山口幸雄、村上洋一、高川欣士)
- ②ダブルズ①南淡B(干潟剛、干潟克子)
- ◆あわじ花と緑のコンクール 関係分
 - 〔優秀賞・淡路県民局長賞〕津井幼稚園
 - 〔淡路島市長会長賞〕丸山幼稚園、灘小学校、志知幼稚園
 - 〔淡路花博記念事業協会理事長賞〕藤井つた子(北阿万)
 - 〔淡路21世紀協合理事長賞〕岡田美美子(広田)、堀川千代子(市)
 - ◆等身大紙相撲大会(11月23日、イングランドの丘)
 - ①沼島日吉丸改(青石晴奈)②侘希☆輩磯組(佐藤重朝)③半身タイカース(天野弥生) 特別賞…お

編集室から

今月の表紙は「戎舞」。お正月にこの広報紙が配られるということもあり、縁起のよい写真にしました。皆さんのご家庭に福が舞い込めましたでしょうか?

「戎舞」はストーリーがわかりやすく、派手さがあり、個人的に大好きです。以前、ある余興でこの「戎舞」を人形ではなく人間で演じるメンバーの一員として参加しました。戎さんと一緒に釣りに出て、海に落ちそうになる、おちよこちよいの「船頭さん」役です。戎さんは大きな鯛を釣って喜びます。船頭さんも一緒に喜びます。それ以来、淡路人形でのそのシーンをみると、気持ちウキウキし、戎さんと一緒に踊りそうになります。

めでたい「戎舞」と並んで、正月には「三番叟」も見られます。毎年一月二日に淡路人形浄瑠璃発祥の地、市の三條八幡神社で奉納されています(見学無料)。三体の人形が優雅に舞いながら今年一年の安泰を祈ります。時間は午前八時と早いです。見学すると今年いいことがあるかもしれません。(川卓)

制度資金の利子補給

申請は1月末までに

◆対象融資 政府系金融機関融資、県制度資金融資、県商工会連合会など(設備資金に限る)

◆対象者 ①市内に住所を有し市内に事業場、店舗を設置する個人企業、または法人企業②中小企業法に

規定する会社及び個人③市税等に滞納のない者

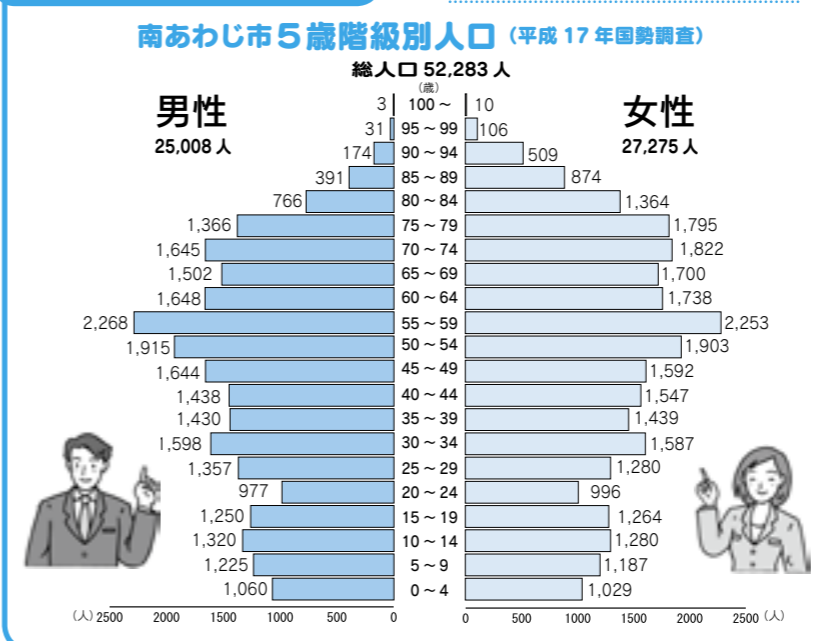
◆利子補給 △対象融資金額 Ⅱ2千万円限度▽補給率 Ⅱ年1.5%以内で予算の範囲内▽補給金額 Ⅱ1月から12月までに払った利子▽期間 Ⅱ2か年以内

◆申請期限 1月31日(水)

南あわじ市商工会本所 ☎ 42・4721

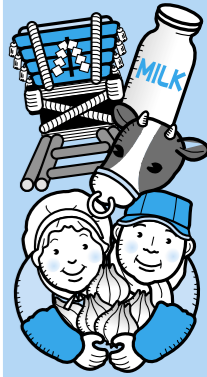
統計三二情報

★統計調査員を募集!
 詳しくは市のホームページ、または総務課(☎43-5001)まで



まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



冬が来る前に雪合戦

南あわじ市雪まつり

雪が降ることが少ない南あわじ市の子どもたちに雪の感触を体験してもらおうと十一月二十五・二十六の両日、「第二回南あわじ市雪まつり（実行委員会主催）」が淡路ふれあい公園で開催され、子どもたち三千人が雪合戦やソリ遊びを楽しみました。公園内の芝生広場は、前日から降雪機で合計六十トンの氷を削って雪を降らせて、雪

景色に。子どもたちは広場の雪合戦や宝探しに夢中になり、二つのかまくらでは、ゼンダンス」があり、サンタクロース姿のスタッフからプレゼントが贈られました。

ステージでは、斉藤勝巳実行委員長のあいさつなどに続き保育園児らによる「はばた



▲かまくらで遊ぶ子どもたち

卓球のスター選手が直接指導

ふれあいスポーツ教室を開催

島内のスポーツ団体の交流を図る「スポーツクラブ21ひょうご淡路地区交流フェスティバル」ふれあいスポーツ教室」が、十二月十日、文化体育館で行われました。プロ卓球選手の四元奈生美さんを迎えて講演会と卓球教室などが行われ、二百人が参加しました。

別会場での指導者研修では、B&G財団の大関真理子さんを迎えて、寝たきり予防



▲四元さんの卓球指導

運動や健脚度測定などが紹介され、熱心に学んでいました。

伝統芸能「よめこひつら・まちひつら」

淡路人形協会がシンポジウムを開催



▲伝統芸能を継承する団体代表者を交えたパネルディスカッション

淡路人形浄瑠璃の普及と後継者育成などの現状と課題を語り合おうと、(財)淡路人形協会（中田勝久会長）は十二月八日、「伝統芸能によるひとづくり・まちづくりシンポジウム」を緑市民センターで開催しました。

や公民館への出張講座や夏休みの淡路人形座バックステージツアーが行われています。同協会理事の上居宏次さんから「これらの活動によって、約五千人が人形浄瑠璃を見てくれました。徐々に島内の方も淡路人形座へ訪れていく」と基調報告がありました。



▲餅をつく子どもたち

淡路人形座特別公演

淡路人形座（坂東千秋支配人）の秋の特別公演が十一月二十五日、三原公民館で開催され、五百人が人形浄瑠璃を堪能しました。

この日は、淡路人形浄瑠璃館（福良）で上演している同座員が「忠臣蔵」を出張公演。重要無形文化財「義大夫節三味線」保持者（人間国宝）の鶴澤友路さんも人形芝居「祇園一力茶屋の段」に特別出演しました。また素浄瑠璃で「殿中刃傷の段」

人間国宝の鶴澤友路さん出演

「本蔵下屋敷の段」が上演されました。素浄瑠璃上演後には、自宅前などへ同座員が向向き「戎舞」を演ずる「門付けえびす」が抽選で一人にプレゼントされました。

同座では、出産や還暦、上棟式、豊漁、祝賀会などで幸福や繁栄を祝う「戎舞」や天下泰平、長寿円満を祈る「三番叟」を出前公演し、合わせて伝統芸能の普及を図ります。ご希望の方は、同館 ☎



▲淡路人形座による忠臣蔵「祇園一力茶屋の段」

52・0260へ。

おぼれかけた子どもを救助 岡島さんにのじぎく賞

海でおぼれかけた少女2人を助けた岡島大祐さん（沼島）に11月29日、沼島出張所で兵庫県のじぎく賞が伝達されました。岡島さんは、10月14日午後3時ごろ沼島漁港近くの船上げ場の斜面で、首まで海につかった保育園児と小学2年の児童を発見。早く上がるよう声をかけたところ「たすけて。足がすべって上がれない」との返事に、即座に着衣のまま海へ入り、二人の手を引いて陸上へ引き上げました。



▲のじぎく賞を受ける岡島さん（右）

おめでとう

阿万上町青年団が全国民俗芸能大会に出場



▲熱唱する阿万上町青年団（12月7日、萬勝寺での「淡路巡遊辨財天 奉迎大祭」）

阿万上町青年団が、第五十六回全国民俗芸能大会（十一月二十五日、東京）に出演しました。

同青年団員の十九人が日本青年館で得意のだんじり唄「増補忠臣蔵 赤垣源蔵徳利の別れの段」を披露しました。

吾郷尋恵さんに体育指導委員全国表彰

南あわじ市体育指導委員の吾郷尋恵さん（広田）にこのほど、全国体育指導委員連合会長から功労者表彰



▲吾郷さん

が贈られました。吾郷さんは、平成三年緑町体育指導委員に就任。平成十六年から県体育指導委員理事も務め、現在、南あわじ市体育指導委員副委員長兼女性部長として、スポーツ振興に貢献されています。

船越靖市さん、阿部茂幸さんに感謝状

長年、全国体育指導委員会の一般賛助会員として貢献した船越靖市さん（北阿万）と阿部茂幸さん（沼島）にこのほど、全国体育指導委員連合会長から感謝状が贈られました。

東幸雄さんに体育指導委員功労者表彰

南あわじ市体育指導委員の東幸雄さん（志知）に県体育指導委員功労者表彰が贈られました。東さんは、平成八年西淡町体育指導委員に就任、合併後も同委員として活躍されています。



募集

スキー&スノーボード体験ツアー

◆商工会青年部主催・親子雪体験日帰りスキーツアー

▽対象者 小学生以下の親子
▽定員 80人(先着)
▽日程 2月10日(土) 午前5時30分・市役所中央庁舎



市野外活動協議会主催・ふれあいツアー(2泊3日)

▽対象 幼児から大人まで
▽定員 80人(先着)
▽日程 2月16日(金) 午後7時・市役所中央庁舎前出

宿泊・朝夕食事代含む。リフト代等は含みません)
▽申込み 専用メール nait_jim@yahoo.co.jp

南あわじ市神戸寮の入寮者募集

▽入寮資格 淡路島から阪神間に就学・就職する方で、未婚の青年男女または単身赴任者
▽寮の所在地 神戸市長田区房王寺町6丁目2番5号

い。申込用紙は総合窓口センター、公民館等に備付
▽申込み 専用メール nait_jim@yahoo.co.jp

市・県営住宅入居者募集

◆政令月収20万円以下対象(小学校就学前の子どものいる世帯等は、26万8千円以下)、市営住宅
▽三条住宅(市三條) 1戸、102号、3DK、1階、単身不可、平成3年度建設

第44回淡路農林水産祭

▽日時 1月15日(月) 午前10時~15時30分
▽場所 伊弉諾神宮(淡路市)
▽内容 農林水産物の展示即売会、今年の豊作を占う粥占祭など

県立「山の学校」生徒

県立山の学校(宍粟市)では、既存の学校生活になじめない青少年を対象に、自然の中でさまざまな体験活動を実施しています。
▽定員 20人
▽対象 寮で生活できる県内在住の15~20歳の男子

鳥井土曜青空市

ラクターの耕運(休耕田等)で駆除ができます。また、水路の清掃は農薬を散布するよりも効果があります。詳しくは、農林振興課(☎43・5025)へ
▽日時 毎週土曜日午前8時~正午
▽場所 鳥井公会堂前駐車場(八木公民館隣)



▲灘黒岩水仙郷(2月下旬まで開園。入園料大人500円、小人300円)

▽その他 一般参加歓迎。雨天中止
▽南あわじ市観光協会 ☎36・4079

きらら・ウインズ見学会とバザー

▽日時 1月20日(土) 午前11時30分~午後2時30分
雨天決行
▽場所 きらら、ウインズ(神代浦壁)

身体障害者移動相談

▽対象 肢体不自由により、

ご案内

ジャンボタニシ発生拡大 冬は除去の好機

ジャンボタニシは冬の間に、田の地下で休眠しています。浅い所に眠るタニシは、ト

灘黒岩水仙郷周辺の美化活動

▽日時 1月17日(水) 午前8時~約1時間
▽集合場所 灘黒岩水仙郷駐車場

第27代クイーン淡路

淡路島観光連盟では、淡路島の観光をPRするクイーン淡路を募集します。
▽募集人数 2人
▽任期 19年3月から1年間

戦没者等の遺族に対する特別慰金、未請求の方々へ

▽対象者 平成17年4月1日現在、戦没者等のご遺族で、公務扶助料等の年金受給権者がなく、戦没者死亡当時の三親等内親族のうち最先順位者1名
▽支給内容 額面40万円、10年償還の記名国債
▽請求期限 平成20年3月31日
▽請求先 総合窓口センター、出張所、連絡所
▽福祉課 ☎44・3002

市営住宅(市三條)

▽三条住宅(市三條) 1戸、102号、3DK、1階、単身不可、平成3年度建設。障害者車椅子を使用されている方がいる世帯を優先。家賃月額1万8千9百円

市営住宅入居者募集

▽応募期限 2月6日(火)
▽四半の丘団地(阿万塩屋町) 1戸、H棟3号、3DK、1階、単身不可、平成16年度建設。家賃月額2万3千円~5万7千円。駐車場1台月額2千5百円(屋根付は月額5千円)
▽申込期間 1月4日(木)~15日(月)
◆公開抽選会 1月25日(木) 午前10時、西淡保健センター1階和室
◆申込み 総合窓口センター 市営住宅課 ☎37・3016

1月の無料相談



法律相談(先着9人)
◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 16・23日(火) 13:30~16:30
◆場所 三原公民館 小会議室
◆申込み 市民課 ☎43-5023 予約必要

行政相談
◆内容 行政相談委員による相談
◆日時 10日(水) 13:30~15:00
◆場所 三原市民センター小会議室
◆申込み 市民課 ☎43-5023

高齢者の総合相談(法律相談)
◆日時 12・26日(金) 13:00~15:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込み ☎0120-36-7830

テレビ電話による交通事故相談
◆日時 10日(水) 10:30~16:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込み ☎0120-36-7830

テレビ電話による法律相談
◆日時 毎週平日水曜日 13:00~15:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込み ☎0120-36-7830

司法書士会による相談(法律・登記相談)
◆日時 16日(火) 10:00~12:00
◆場所 県洲本総合庁舎(多重債務者相談)
◆日時 22日(月) 10:00~12:00
◆場所 県洲本総合庁舎(申込み)

野口泰嗣司法書士事務所 ☎26-3123
このころのケア相談
◆内容 心の悩みや病気に関すること
◆日時 10日(水) 14:00~16:00
◆場所 南淡路健康福祉事務所(旧三原保健所)
◆申込み ☎52-0099 予約必要

酒害相談
◆内容 アルコール依存症に関すること
◆日時 毎月第2金曜日 14:00~16:00
◆場所 南淡路健康福祉事務所(旧三原保健所)
◆申込み ☎52-0099 予約必要

1月10日は「110番の日」
「110番」は事件事故を知らせる緊急通報用の番号です。警察への緊急を必要としない問い合わせや相談などは、県警なんでも相談電話「#9110」をご利用ください。



第2回南あわじ市文化展

◆ 絵画の部 1月27日(土)
 2月4日(日) 午前9時
 午後5時

▽ 場所 西淡公民館1階
 ▼ 出展作品 100点程度

◆ 写真の部 1月21日(日)
 2月11日(日) 午前9時
 午後5時

▽ 場所 三原公民館1階
 ▼ 出展作品 100点程度

◆ 盆栽の部 1月27日(土)
 1月29日(月) 午前9時
 午後6時。最終日は午後
 4時まで

▽ 場所 南淡公民館3階
 ▼ 出展作品 40点程度

南淡新春囲碁大会
 ▼ 日時 1月21日(日) 午前
 9時30分(受付午前9時)

▽ 場所 南淡公民館
 ▼ 参加費 千500円(昼食付)

- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
 - 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
 - 産業文化センター ☎38-0201
 - 淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
 - 埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849
- 社会体育施設
- サンライズ淡路 ☎45-1411
 - 西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
 - ゆとりっく ☎36-5789
 - サンプル ☎42-4994
 - サイクリングターミナル ☎42-5310
 - 三原健康広場 ☎42-5630
 - 南淡B&G海洋センター ☎52-2404
 - 阿万スポーツセンター ☎55-0652
 - 賀集スポーツセンター ☎54-0779
 - 文化体育館 ☎50-5077
 - 吹上浜野教育センター ☎55-0948
- 公民館等
- 緑公民館 ☎44-3008
 - 西淡公民館 ☎37-3028
 - 三原公民館 ☎43-5038
 - 南淡公民館 ☎50-3048
 - 松帆地区公民館 ☎36-2137
 - 湊地区公民館 ☎36-2055
 - 津井地区公民館 ☎38-0201
 - 丸山地区公民館 ☎39-0210
 - 阿那賀地区公民館 ☎39-0011
 - 伊加利地区公民館 ☎39-0567
 - 西淡志知公民館 ☎36-5526
 - 覆列公民館 ☎42-2393
 - 八木地区公民館 ☎42-5956
 - 市地区公民館 ☎42-5957
 - 神代地区公民館 ☎42-5958
 - 三原志知公民館 ☎42-6343
 - 賀集地区公民館 ☎54-0331
 - 北阿万地区公民館 ☎55-0055
 - 阿万地区公民館 ☎55-0046
 - 灘地区公民館 ☎56-0001
 - 沼島地区公民館 ☎57-0001

南あわじ市新春将棋大会

▽ 日時 1月21日(日) 午前
 10時(受付午前9時)

▽ 場所 緑市民センター
 ▼ 参加費 小中学生以下500円、一般(高校生以上)千円(軽食代を含む)

▽ 内容 有段者の部(有段者、中学生以上)、一般の部(級位者)、子どもの部(二級以下の小学生)で競技

淡路人形まつり
 緑公民館 ☎44・3008

▽ 期間 1月1日〜2月11日
 ▼ 場所 大鳴門橋記念館
 ▼ イベント 1月1日 舞、甘酒福豆振舞い。1月2・3日 獅子舞、凧踊り、太鼓演奏、戎舞。時間は午前11時45分

淡路人形の浄瑠璃講座

▽ 日時 1月22日(月) 午後
 7時30分

▽ 内容 傾城阿波鳴門「順礼歌」(講師：神津武男氏)

ソフトバレーボール大会
 参加者募集

▽ 日時 2月4日(日) 午前
 8時30分開会(受付8時)
 ▼ 場所 三原健康広場体育館、文化体育館
 ▼ 種目 ①フアミリーの部(大人男女各1人、小学生2名) ②トリムI部(男女各2人) ③トリムII部(男

●OオからのおうたあそびBOOK
 ペネツセコーポレーション編(ペネツセコーポレーション)

絵本で遊んだり、かわいいメロディをきいたり、親子でたっぷりスキンシップ。赤ちゃんの発育に合わせた定番＆オリジナルの遊びがいっぱいつまった大満足の一冊。

●視力アップ・疲れ目・ドライアイに効く100のコツ
 主婦の友社編(主婦の友社)
 西淡公民館図書室 ☎37-3028

●ハンカチ王子と老エース
 門田隆将著(講談社)

最後の球はストレート。外角の直球で勝負する。高校3年間、いちばん練習したこの球で…。昭和6年と平成18年、時空を超えた甲子園ノンフィクション。斎藤佑樹のロングインタビューも収録。

●だじょうぶだじょうぶ
 いたひろし作・絵(講談社)
 緑公民館図書室 ☎44-3008

●子どもに教える今日はどんな日?
 年中行事がよくわかる本
 高橋司著(PHP研究所)

正月、節分、花祭り、母の日、七夕、敬老の日、クリスマス…。1年間で行われる行事を、イラストを使って行ごとに掲載。興味を持って読める由来や意味をわかりやすく解説する。

●いっしょにいきて、なに?(こども哲学)
 木が・アルフィエ(朝日出版社)
 南淡図書 ☎53-0234

●十二支のことわざえほん
 高島純作(教育画劇)

「猿も木から落ちる」「猪突猛進」など、十二支の動物たちが登場することわざを紹介。読んで笑える、覚えてためになることわざ絵本。

●振袖記念日2008
 (主婦と生活社) 三原図書 ☎43-5037

●1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	①	②	③	④	5	6
7	8	⑨	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	23	24	25	26	27
28	㉑	30	⑳			

※○はおやすみです

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間/9時30分～19時
 ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで
 (緑・西淡公民館図書室は土曜日も5時まで)
 ☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

今月のおすすめ図書

図書館(室)の利用案内

◆はじめて利用するとき
 島内にお住まいの方、および南あわじ市に在勤・在学の方などなたでも利用することができます。
 「南あわじ市図書利用カード」をお持ちでない方は、最寄りの図書館(室)で申請してください(免許証・学生証など本人確認ができるものを持参)。

◆本を借りるとき
 お一人につき、本は7冊(うち雑誌は2冊)まで、CD・カセット等は3点まで、合わせて10冊(点)まで2週間借りることができます。

◆本を返すとき
 市内のどこの図書館(室)へも返すことができます。開館時は必ずカウンターに返してください。
 返却期日を守ってください。次に読みたい人が待っています。
 休館日や時間外に来られた方は、「返却ポスト」に投函してください。

南あわじ市文化体育館
 初回トレーニング講習会
 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます

●対象者 16歳以上
 ●講習会受講料 500円
 ●1講習会定員 6人(完全予約制)
 ●講習時間 約1時間30分
 ●利用料金 200円(2回目以降)
 ※申込みは1月5日(金)午前8時30分から電話で受付します。☎50-5077
 ※お子様連れでの受講はご遠慮ください

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
1月12日	金	13:30～	18:30～
1月20日	土	10:30～	14:00～
1月21日	日	10:30～	14:00～

淡路人形浄瑠璃資料館

淡路人形版画カレンダー展(ことぶき版画同好会)、玉藻前旭袂大版画展(仲野寿志)、淡路人形瓦絵展(池田照子)：2月4日まで展示。

紙人形忠臣蔵「永代橋引上の図」(江里口勝制作)、淡路人形写真展(ゆずるはフォトクラブ他)：2月18日まで展示。※()は制作者

淡路人形浄瑠璃資料館

●入館料 大人300円
 園玉青館 ☎36・2314

淡路人形浄瑠璃資料館
 ☎43・5037

第33回天体観測会
 冬の星座を見よう

▽ 日時 1月21日(日) 午後
 8時～9時30分

▽ 場所 神代小学校校庭。悪天候時は室内でプラネタリウム

▽ その他 参加費は大人百円、子ども無料。子どもは保護者同伴で参加

●神代小学校天体観測ドーム
 再建準備会代表・木田徹 ☎090・3616・3824

フォトサロン南淡路
 新春写真展

▽ 日時 1月6日～25日
 ▼ 場所 南淡公民館
 ▼ 内容 淡路島(花・風景・行事)、旅の思い出

●フォトサロン南淡路
 ☎52・0548

シリーズ 南あわじの文化財

▲遺跡から発見された土器 ▲弥生土器

円座遺跡は、志知難波から市新にかけて位置する弥生時代と中世の遺跡です。平成7年度の調査により、弥生時代後期(今から約1900年前)の溝等が見つかりました。溝の中から弥生土器が多量に出土しています。住居跡は見つかっていませんが、すぐ近辺に住居があり、生活で使用した土器をこの溝に廃棄したものと考えられます。

埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

ジから申込用紙をプリントして申込み。または大会事務局(三原中学校、宮崎祐三) ☎42・1239まで

玉青館のコレクション
 玉青館ゆかりの作家たち

▽ 期間 1月28日(日) まで

シリーズ 南あわじの文化財

▲遺跡から発見された土器 ▲弥生土器

円座遺跡は、志知難波から市新にかけて位置する弥生時代と中世の遺跡です。平成7年度の調査により、弥生時代後期(今から約1900年前)の溝等が見つかりました。溝の中から弥生土器が多量に出土しています。住居跡は見つかっていませんが、すぐ近辺に住居があり、生活で使用した土器をこの溝に廃棄したものと考えられます。

埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

「絵本を読んであげましょ
う」そんな言葉を耳にするこ
とが多いのではないでしょ
うか。読んであげないといけ
ないのではなく、子ども自身が
絵本に興味を持ち始めたら、
読んであげてください。
絵本を楽しむ時間は、親も
心地よく癒される時間であつ
てほしいと思います。うま
く読もうとか物語通り読み進
めなければという考えは考
えず、ともに楽しみながら読む

絵本を
楽しみましょう

子育て広場

南あわじ市子育て学習センター

【開設時間】 午前9時～午後1時

みどり ☎44-3008 開設日：月・火・水・金
せいだん ☎37-3028 開設日：月・火・木・金
みはら ☎42-7703 開設日：火・水・木・金
なんだん ☎50-3048 開設日：月・火・水・金

ということが大切です。
もちろん、お母さんだけ
読んであげてください。大好きな
の声で楽しい絵本を読んでも
らった経験は、子どもが大き
くなってからもきつと心に
残っていると思います。
(なんだん 仲間美佳)



▲ウエハースを使ってお菓子の家づくり

▲ふれあい広場

第2回ふれあい作文・最優秀作品紹介
「息子と共に願う」 榎本美弥子

私の息子は、ダウン症候群
という病気を持って生まれま
した。
心臓と頸椎に合併症があ
り、四回の手術をしました。
二十歳まで生きませんでした。
と言った医師の言葉が、今も
忘れられません。
でも彼は、成人式を同級生
と共に祝い、今は二十四歳に
なっています。元気に、通所
施設ウインズに通い、仲間と
仕事をしています。

障害を持つ人や高齢の方、
子供達など、弱者と言われる
人、すべての人が、互いに気
軽に声をかけられる社会（地
域）である事を願っています。
ひとりひとりを認め合い、
共に生き、ふれあえるまちづ
くりが、今大切なのだと思
います。



▲焼きあがったパンを包装する榎本さん（左から2人目）

▽日時 平日午後1時～5時
▽場所 西淡公民館・青少年
育成センター内
☎ 37・3026
☎ 37・3048
▽相談内容 非行、いじめ、
不登校、友人関係、家庭教
育、子育て、ほか青少年に
関するすべてのこと
▽対象 様々な悩みを抱えて
いる青少年や保護者。秘密
は厳守します

青少年なんでも相談室

青少年育成センター
☎ 37・3026

「地域のおじさん・おば
さん運動」にご参加を

子どもたちをめぐる問題が
深刻になるなかで、「地域の
子どもは地域で守る」という
意識をもって、子どもたちを
温かく見守り、支援する大人
がもたらされています。
日常のあいさつなどの声か
け、見守りなど無理のない範
囲で、できることから実践す
る「地域のおじさん・おばさ
ん運動」を自治会等の各種団
体、グループでの加入を願
っています。

まちの動き

●人口 53,712人(前月比-15人)
(男) 25,917人(前月比-15人)
(女) 27,795人(前月比±0人)
●世帯数 18,185世帯(前月比+15世帯)
※平成18年12月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
河井 克仁(倭文)	山下 紗葉(榎列)	11月7日
真野 譲治(市)	今里麻由果(西宮市)	11月22日
木場 亮介(阿那賀)	根岸 孝衣(姫路市)	11月22日
村上 一智(津井)	松本 麻矢(神代)	11月22日
長澤 徹(志知)	原田 充子(徳島県)	11月22日
北崎 秀(潮美台)	清水 綾香(淡路市)	11月22日
藤江 直也(八木)	長野 志保(洲本市)	11月22日
龍本 龍(洲本市)	向江 圭身(松帆)	11月22日
中田 敏弘(倭文)	花野 実郷(洲本市)	11月22日
安田 有治(北阿万)	中野賀津子(淡路市)	11月22日
武市 征治(八木)	海部 千尋(淡路市)	11月25日
原口 涼(神代)	植野 真子(洲本市)	11月25日
雨堤 祐磨(津井)	西 ゆかり(広田)	11月25日
松本真喜雄(湊)	藤井 珠代(神代)	11月26日
下川 瑛二(伊加利)	岩崎亜也加(倭文)	11月26日
大田 哲也(福良)	藤井 陽子(洲本市)	12月1日
柏木 直樹(松帆)	田島 美香(阿那賀)	12月1日
竹谷 祐紀(阿那賀)	阿部裕美子(阿那賀)	12月4日
平井 義輝(榎列)	小川 みえ(徳島県)	12月13日

平成18年12月14日までの受付分(敬称略)
※この欄への掲載を希望しない人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
福原 輝	82	松帆	11月19日	興津嘉九郎	80	津井	12月1日	中田 昌温	70	市	12月7日
上谷ちず子	80	広田	11月19日	野口 浩一	53	市	12月1日	林 恒平	95	市	12月8日
出口 金次	76	八木	11月20日	古川よしみ	89	賀集	12月1日	末廣 健男	85	阿万	12月8日
北野シヨミ	97	福良	11月21日	細川 朱美	72	八木	12月1日	木下 善晴	47	榎列	12月9日
田辺 正	71	松帆	11月21日	山野 七重	57	阿那賀	12月2日	大川 正福	93	阿那賀	12月10日
前谷 和美	77	津井	11月22日	安富 秀	91	松帆	12月3日	神木つや子	87	市	12月11日
曾根入ミ子	88	湊	11月22日	田村ひさゑ	88	北阿万	12月3日	長尾 勇次	66	福良	12月11日
近江 茂	77	倭文	11月24日	上田 史志	59	榎列	12月3日	磯辺 榮	89	灘	12月11日
岡本 義人	88	阿万	11月24日	谷田 一夫	83	福良	12月4日	塩川たまゑ	98	福良	12月11日
廣岡佐一郎	72	賀集	11月24日	大谷すゑ子	95	阿那賀	12月5日	堤 まさゑ	83	賀集	12月11日
東口 歌子	81	灘	11月26日	坂田 清	67	福良	12月5日	村上 光郎	66	志知	12月12日
濱口 好郎	83	神代	11月26日	中山つね子	82	松帆	12月7日	吉田 徳子	76	八木	12月12日
横山 清一	94	広田	11月27日	濱邊つやこ	88	福良	12月7日	近藤まさゑ	89	榎列	12月13日
濱口 惣作	97	松帆	11月27日								
佐藤久美子	71	松帆	11月28日								
中川 唯一	86	北阿万	11月29日								

心のかげはし



1月の健康カレンダー

健康相談

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Includes health checkups, nutrition counseling, and blood pressure measurements.

個別健康教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Focuses on diabetes prevention classes.

リハビリ教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Focuses on functional training for the elderly.

母子健康カレンダー

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Lists dental checkups, parent classes, and children's health exams.

休日応急診療所

Table with 3 columns: Visit Date, Time, Medical Staff. Lists emergency clinics on weekends and holidays.

ヘルシークッキング教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Healthy cooking class.

食生活改善教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Food and lifestyle improvement class.

男の料理教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Men's cooking class.

運動教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Includes stretching and aerobics classes.

いきいき教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Includes prevention exercises and talks.

足元げんき教室

Table with 5 columns: Content, Day, Date, Time, Location. Focuses on preventing falls.

献血

Table with 5 columns: Day, Date, Time, Location. Blood donation schedule.

献血のご協力をお願いします

Text explaining the importance of blood donation and providing contact information.

休日小児救急診療

Table with 5 columns: Visit Date, Doctor, Notes. Pediatric emergency clinic on weekends.



ノロウイルスによる

感染性胃腸炎に注意!

冬はウイルスによる下痢や嘔吐などの胃腸炎の症状が多く発病します。胃腸炎を起こすウイルスにはいろいろな種類がありますが、その中でも多く原因となっているのが「ノロウイルス」です。

感染経路は?

汚染された魚貝類を生や十分加熱調理しないで食べた場合に感染します。また、ウイルスは腸内で増殖し、便に排出されます。

主な症状は?

潜伏期間は24時間から48時間です。主な症状は嘔吐と下痢で、発病当初に激しい症状をおこします。

予防法は?

ノロウイルスは熱に弱いので、カキ等の二枚貝の生食は避け、十分に火を通して食べましょう。



調理前やトイレの後の手洗い・消毒を徹底しましょう(手洗いの後、使用するタオル等は清潔なものを用います)。

調理従事者は、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、発熱など風邪に似た症状があったときは、調理行為に携わらないようにするとともに、医療機関等を早めに受診しましょう。

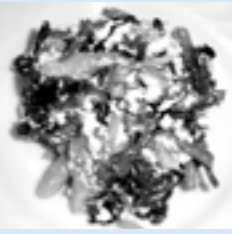
はたちの献血

一年でいちばん血液が不足する冬の時期に、若い方々を中心に献血の協力を呼びかけています。

十字では毎年1月から2月にかけて「はたちの献血キャンペーン」を全国で実施しています。

季節の健康レシピ

焼きしめじと青菜の白和え (4人分)



- Recipe ingredients and instructions: ①豆腐はおもしをのせて水気を切る。②しめじは石づきを除いて小房に分け、グリルなどで焼いて冷ましておく。



ぼくとわたしの ギャウリ



「農」絵画コンクール
(兵庫県農業共済組合連合会主催)

▲県知事賞 岡本実優 (松帆小学校4年)
展示 1月24日~31日 ジャスコ新洲本店

わかまち ふるさと資源

縁起の置物 干支瓦

今年の干支は、イノシシ。この干支瓦は、縁起物の置物として地場産業の活性化と地域振興を願って、毎年の干支の動物を題材にして製造されています。



▲イノシシの干支瓦 (奥) と置物 (手前)

扇型の干支瓦には勇ましい「イノシシ」と正月のおめでたい植物「松・竹・梅」が浮かびあがり、「招福」の文字が金色に輝いています。製造は、二種類の粘土を調合した生地を成型機で形を作ります。一日かけて水分を抜き、表面を磨きます。屋内で三日間乾燥させて半製品(白地)が完成します。白地にきめ細かい土を水に溶かした液(はけ土)をかけて、乾燥。窯入れ後、二十四時間かけて約千度まで温度を上げ、焼成します。火を止めて窯を密閉、無酸素状態にして煙を発生させて「いぶし」、その後一日でゆつくりと温度を下げます。焼きあがった製品の「すず」を払い、文字を着色して完成します。

扇型の干支瓦には勇ましい「イノシシ」と正月のおめでたい植物「松・竹・梅」が浮かびあがり、「招福」の文字が金色に輝いています。製造は、二種類の粘土を調合した生地を成型機で形を作ります。一日かけて水分を抜き、表面を磨きます。屋内で三日間乾燥させて半製品(白地)が完成します。白地にきめ細かい土を水に溶かした液(はけ土)をかけて、乾燥。窯入れ後、二十四時間かけて約千度まで温度を上げ、焼成します。火を止めて窯を密閉、無酸素状態にして煙を発生させて「いぶし」、その後一日でゆつくりと温度を下げます。焼きあがった製品の「すず」を払い、文字を着色して完成します。

圓淡路瓦工業組合 ☎ 38・0570

省資源・省エネルギー啓発 ポスターコンクール

(兵庫県 省資源・省エネルギー運動推進会議主催)

▲兵庫県中央表彰銅賞 大東理子(榎列小学校6年)
展示 1月6日~15日 淡路文化会館



わかまち 元気

「感動」の成人式に

成人式実行委員会副委員長 亀井あかね

私はこの度成人式を迎えます。二十一年間で様々なことを経験してきました。学生の頃は勉強し、またかけがえない友人達に出会い、その出会いから今すごく幸せな自分があります。今年の成人式のテーマは、「感動」できる成人式です。私の仲間には現在、学生や、島外・島内で働いている人など様々な環境にいますが、それぞれが色々な経験をjして、色々なことを学んでいます。この成人式で、私達が今頑張っていることを今まで育てていただいた保護者、お世話になった人たちへ感謝を表し、この日を節目として頑張ることを誓います。

成人式の計画を立てるなか、日頃なかなか言えない感謝の気持ちをどのように表現していこうかと考えて

いるうち、改めて多くの人々に感謝する気持ちが強くなり、それを表現できる成人式当日が楽しみになっています。これをきっかけに、自分達が多くの人役に立てるような真の成人になっていかなければならないと思います。



▲式典の打ち合わせ風景

成人式実行委員会
◆委員長 木下稔基
◆委員 21人
◆活動内容 式典の打合せ、市長・昨年度実行委員との交流会、ユニセフへの募金活動、記念植樹

南あわじ市成人式 ◆日時= 1月7日(日) 13:30 開式 ◆場所 = 南あわじ市文化体育館 生涯学習文化振興課 ☎ 37-3020